

反合・運動保安確立 「89・3外改阻止人」

まず第一に、われわれは、「八九・三ダイ改」について、三月十一日ダイ改移行することのみ明らかにし、いまだに具体的労働条件すら提示しないJR東日本・千葉支社当局の団交無視に対し、徹底的に追及し、早急に提示させる取り組みを強化すると同時に、全支部、全職場、全組合員を対象とするストライキ体制を確立しなければならない。

今、全支部で一月下旬より二月初旬へかけての裁判・地労委闘争を中心とする連日の動員の取り組

みと、支部大会、乗務員総会、職場集会、個別オルグなど、スト体制確立へ向けた取り組みが全力で展開されている。

そして、一月七日、京葉支部結成大会をはじめ、全支部、営業協議会での取り組みによつて三名の組織拡大がかちとられてゐる。

全組合員が、何としても、自らストライキを実施する決意をうち固めなければならない。

当局の団交無視を許すな！

この間、「日刊」で明らかにしたように、動
労千葉は、「天皇Xデー」状況下で、
① 東中野駅事故問題
② 「八九・三ダイ改」
を中心に反対・運転保安確立へ向けて、ストラ
イキも辞さず闘い抜く方針を確立して、取り組
みを進めている。

スナックイサ 個人販賣人

第二に、われわれは、いまだに「六九・三ダイ改」の労働条件を提示しないJR東日本・支葉支社当局を徹底的に追及するとともに、東中野駅事故の原因を「動労千葉がいるからだ」などとネジまげ、「動労千葉に対す

決定的なダメージを受
崩壊の危機にたち至つ
いる。

今こそ闘いの時である
今こそ闘いに決起し、
鉄道労連・革マルとJR
当局の癒着する「四・一
体制を粉碎しなければ、
必ず、第二、第三の東中
野駅事故が発生し、国鉄
労働者と乗客の生命が奪
われることは目に見えて
いる。

東中野駅事故に対する「見込運転拒否」「回復運転拒否」「速度制限遵守」の闘いを、決して気をゆるめることなく貫徹し、一月末～二月の連続動員の取り組みを貫徹し、「二・一五清算事業団二周年糾弾、『八九・三ダイ改』阻止動労千葉総決起集会」への圧倒的高揚

国鉄「分割・民営化」体制粉碎！ 鉄道労連解体をかちとろう！